

世界的すきま発想。



第168回 定時株主総会 招集ご通知

開催日時 2025年6月26日（木曜日）

午前10時（受付開始：午前9時）

開催場所 東京都千代田区丸の内二丁目1番1号

明治安田生命ビル4階

明治安田ホール丸の内

決議事項 第1号議案 **剰余金の処分の件**

第2号議案 **取締役9名選任の件**

第3号議案 **監査役1名選任の件**

株主総会にご出席の株主様へのお土産は
ご用意しておりません。

証券コード 4272



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社第168回定時株主総会を2025年6月26日（木曜日）に開催いたしますので、ここに招集ご通知をお届けいたします。

当社は1916年の創立以来109年となり、その間、基盤となる「火薬」「染料」「医薬」「樹脂」の保有技術を駆使して、これらを融合・変化させながら、時代のニーズに応える製品をつくってまいりました。私たちは、企業ビジョンである **KAYAKU spirit** 「最良の製品を不斷の進歩と良心の結合により社会に提供し続けること」に基づき、サステナブル経営を推進することで、すべてのステークホルダーの信頼に応えるとともに、モビリティ＆イメージング事業領域、ファインケミカルズ事業領域、ライフサイエンス事業領域で、持続可能な社会の実現に向けて環境・社会的価値および経済的価値の両立を追求し続けております。

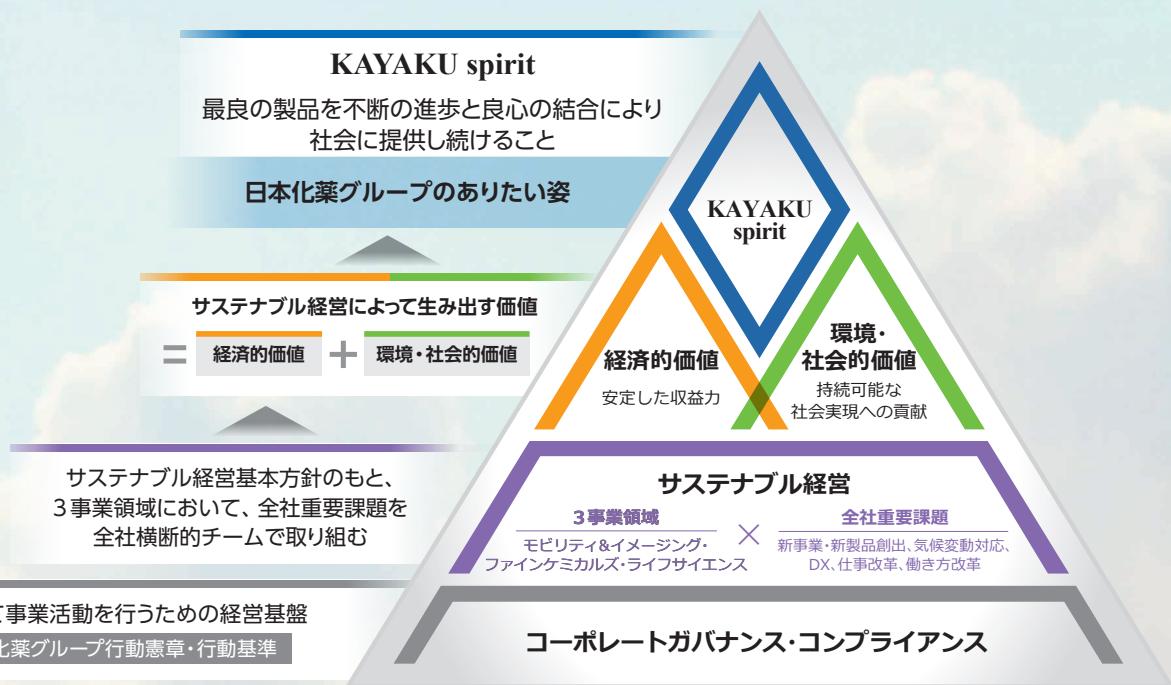
これからも社員全員がひとつになって、株主の皆様のご期待にお応えできる、スピード感のあるレジリエントな企業へと変化し、企業価値・株主価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後も変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 涌元厚宏

日本化薬グループの ありたい姿

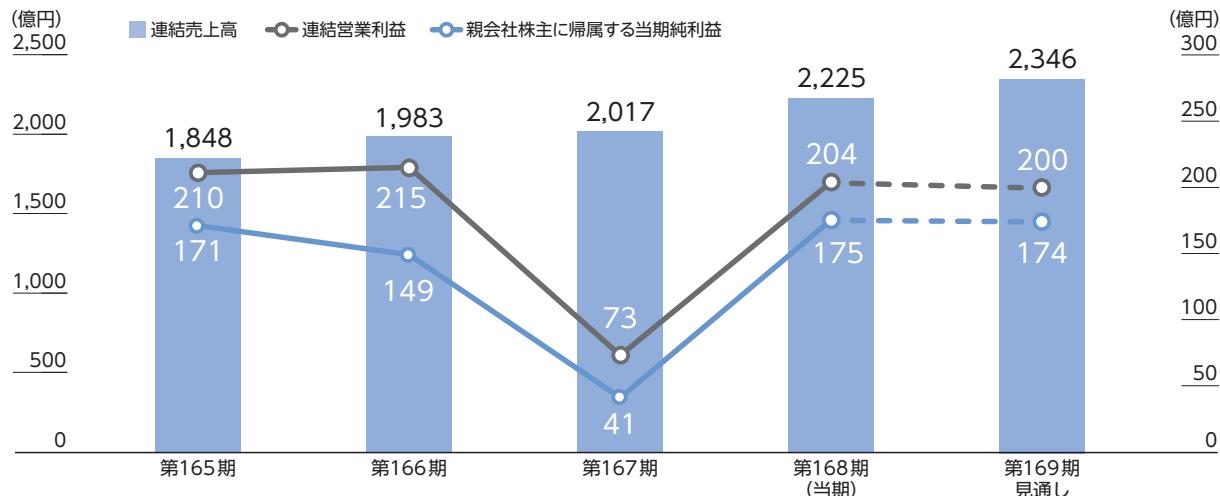
KAYAKU spirit のもと、存在感をもって、 永続的に環境、社会、 すべてのステークホルダーに 幸せやうれしさを提供できる 会社であること



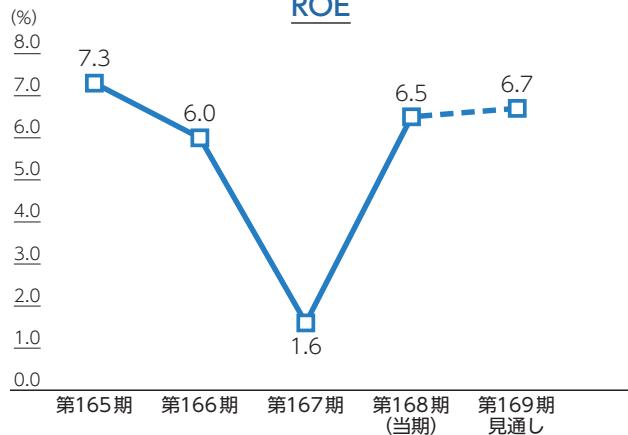
第168期の業績のポイントと来期の見通し

連結業績の推移

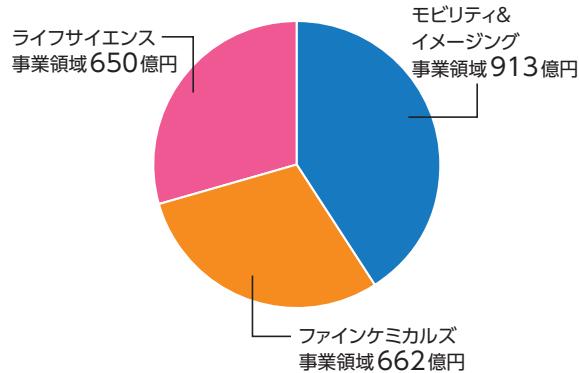
- ①連結業績売上高は過去最高の2,225億円となりました。
- ②連結営業利益は130億円増加し、204億円となりました。
- ③ROEは4.9ポイント増加し、6.5%となりました。



ROE



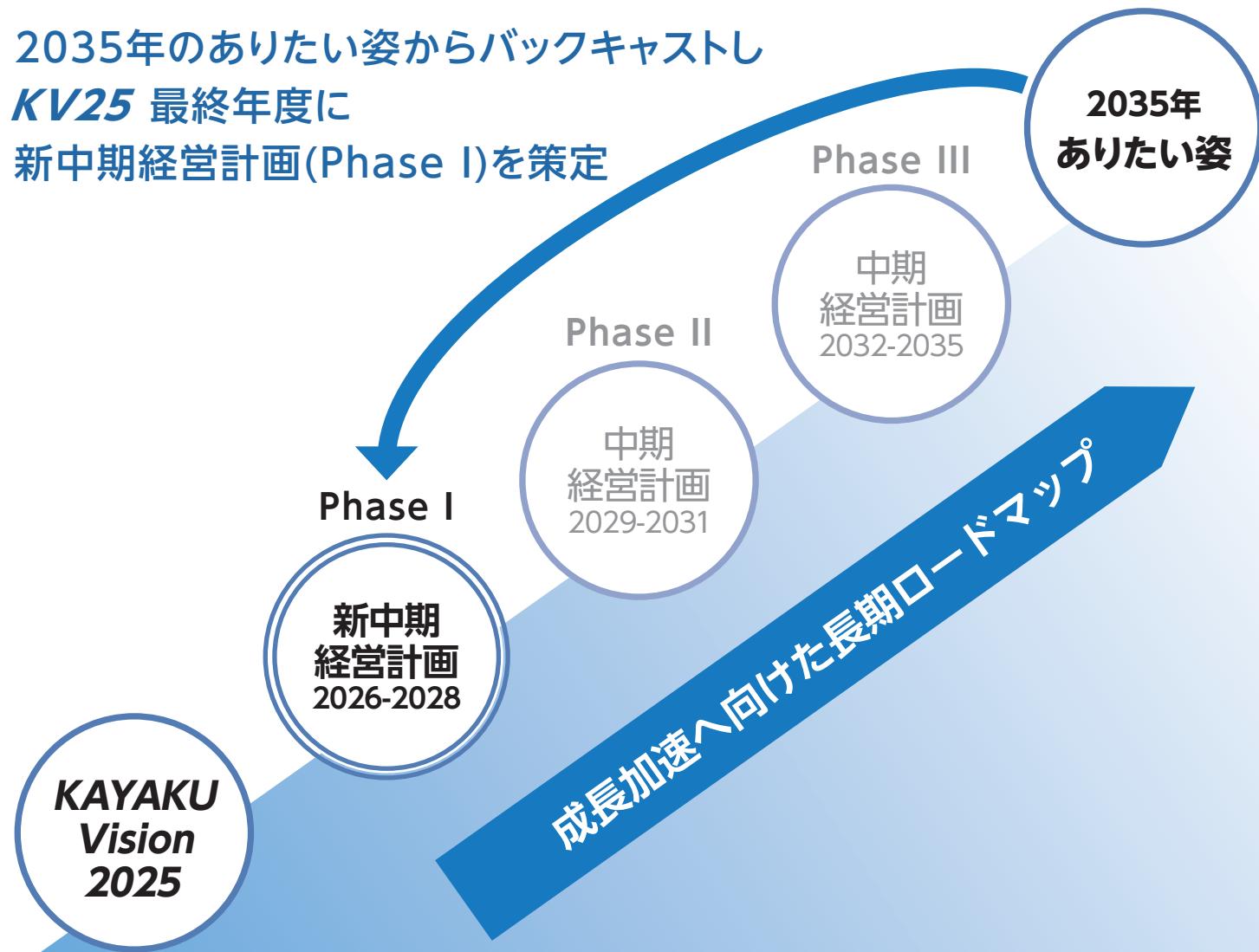
第168期事業領域別売上高



(注) 記載の金額は、1億円未満の端数を切り捨てて表示しております。

未来から拓く成長戦略

2035年のありたい姿からバックキャストし
KV25 最終年度に
新中期経営計画(Phase I)を策定



At a Glance

モビリティ&イメージング事業領域

外販用マイクロガスジェネレータ・スクイブ

自動車安全部品として生産するシートベルトプリテンショナー(巻き取り装置)用マイクロガスジェネレータおよびスクイブ(点火用部品)は、その性能と信頼性から外販向けとして世界トップシェアを占めています。

世界シェア
No.1



ファインケミカルズ事業領域

環境対応型半導体封止用エポキシ樹脂

半導体封止やパッケージ基板向けとして、高い電気信頼性やハロゲン等の環境規制に対応できるエポキシ樹脂を提供し、世界トップシェアを維持しています。

世界シェア
No.1



ライフサイエンス事業領域

がん関連製品 ラインアップ数

エッセンシャルドラッグとされている抗がん薬・ジェネリック抗がん薬・がん関連薬剤を含む49品目をラインアップしています。(2025年3月現在)

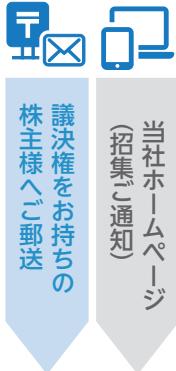
国内
No.1



目次

招集ご通知

第168回定時株主総会招集ご通知	7
株主総会参考書類	
第1号議案 剰余金の処分の件	13
第2号議案 取締役9名選任の件	14
第3号議案 監査役1名選任の件	22
TOPICS	25



報告書

事業報告

企業集団の現況に関する事項	1
株式に関する事項	19
会社役員に関する事項	20
会計監査人に関する事項	28

当社ホームページ
(報告書)

計算書類等

連結貸借対照表	29
連結損益計算書	30
貸借対照表	31
損益計算書	32

書面交付請求をされた株主様へご郵送

監査報告書

連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書	33
会計監査人の監査報告書	35
監査役会の監査報告	37

当社ホームページ
(その他の電子提供
措置事項)

その他の電子提供措置事項

事業報告 (財産および損益の状況の推移、新株予約権等に関する事項)	1
(会社の業務の適正を確保するための体制および当該体制の運用状況)	2
連結株主資本等変動計算書	7
連結計算書類の連結注記表	8
株主資本等変動計算書	23
計算書類の個別注記表	25

(証券コード 4272)
2025年6月5日
(電子提供措置の開始日 2025年5月29日)

株主各位

東京都千代田区丸の内二丁目1番1号
日本化薬株式会社
代表取締役社長 涌元厚宏

第168回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第168回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては電子提供措置をとっており、インターネット上の下記ウェブサイトに電子提供措置事項を掲載しております。

当社ウェブサイト：<https://www.nipponkayaku.co.jp/ir/stock/meeting.html>



東京証券取引所ウェブサイト：

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



上記ウェブサイトにアクセスして、当社名または証券コードを入力・検索し、「基本情報」「縦覧書類／PR情報」を順に選択のうえ、ご覧ください。

ご出席に代えて、以下のいずれかの方法によって議決権行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討いただき、2025年6月25日（水曜日）午後5時30分までに議決権行使いただきますようお願い申し上げます。

【インターネット等による議決権の行使の場合】

後記の「インターネット等による議決権行使のご案内」(10ページ)をご確認のうえ、上述の行使期限までに議案に対する賛否をご入力ください。

【書面による議決権の行使の場合】

同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、上述の行使期限までに到着するようご返送ください。

敬具

記

1. 日 時 2025年6月26日（木曜日）午前10時
2. 場 所 東京都千代田区丸の内二丁目1番1号
明治安田生命ビル4階 明治安田ホール丸の内

3. 目的事項

報告事項

1. 第168期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第168期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）計算書類報告の件

決議事項

第1号議案

剰余金の処分の件

第2号議案

取締役9名選任の件

第3号議案

監査役1名選任の件

4. その他株主総会招集にあたっての決定事項

- (1) 書面による議決権の行使とインターネット等による議決権の行使とにより重複して議決権を行使された場合は、後に到着したものを有効といたしますが、同一の日に到着した場合は、インターネット等による議決権の行使を有効なものとしてお取扱いいたします。
- (2) インターネット等による議決権の行使が複数回行われた場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使としてお取扱いいたします。
- (3) 議決権行使書面において、議案に賛否の表示がない場合は、賛成の意思表示をされたものとして取り扱わせていただきます。

以 上

~~~~~  
○当社ご出席の場合は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出いただきますようお願い申し上げます。また、資源節約のため、この「招集ご通知」をご持参いただきますようお願い申し上げます。  
また、株主総会当日のご出席にあたり、車椅子でのご来場、受付の筆談、座席への誘導などサポートが必要な株主様は、準備の都合上、2025年6月19日（木曜日）午後5時30分までに下記までご連絡ください。  
電話でのお問い合わせ：(03) 6731-5918（法務部 コーポレート法務担当）受付時間 平日9:00～17:30  
メールでのお問い合わせ：<https://www.nipponkayaku.co.jp/contact.html>

○電子提供措置事項のうち、次の事項につきましては、法令および当社定款の規定に基づき、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面には記載しておりません。なお、監査役および会計監査人は次の事項を含む監査対象書類を監査しております。

- ・事業報告の当社単体の財産および損益の状況の推移、新株予約権等に関する事項および会社の業務の適正を確保するための体制および当該体制の運用状況
- ・連結計算書類の連結株主資本等変動計算書および連結注記表
- ・計算書類の株主資本等変動計算書および個別注記表

○電子提供措置事項に修正が生じた場合は、掲載の各ウェブサイトに修正内容を掲載させていただきます。

# ■ 議決権行使のご案内

株主総会における議決権は、株主の皆様の重要な権利です。電子提供措置事項に掲載の株主総会参考書類（13頁から24頁まで）をご検討のうえ、議決権をご行使いただきますようお願い申し上げます。

議決権行使には以下の3つの方法がございます。

## 1. 株主総会にご出席される場合



同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。

**日 時** 2025年6月26日（木曜日）午前10時開始

**会 場** 明治安田生命ビル4階 明治安田ホール丸の内

末尾の「株主総会会場ご案内」をご参照ください。

**【代理人によるご出席について】**

議決権を有する当社の他の株主1名を代理人にご指定のうえ、代理権を証明する書面を株主総会当日、会場受付にご提出ください。

## 2. インターネット等で議決権をご行使される場合



議決権行使ウェブサイトで議案に対する賛否をご入力いただき、ご送信ください。

**日 時** 2025年6月25日（水曜日）午後5時30分まで

便利な「スマート行使<sup>®</sup>」をお試しください。

詳細は10頁をご覧ください。

## 3. 郵送で議決権をご行使される場合



同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、ご返送ください。

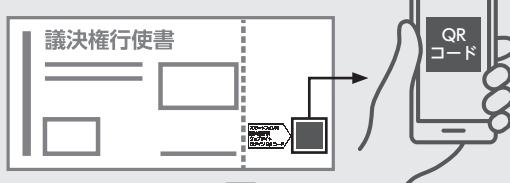
**日 時** 2025年6月25日（水曜日）午後5時30分到着分まで

# インターネット等による議決権行使のご案内

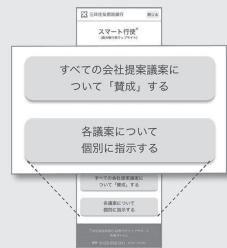
## QRコードを読み取る方法「スマート行使」

議決権行使コードおよびパスワードを入力することなく議決権行使ウェブサイトにログインすることができます。

### 1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読み取ってください。



### 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



「スマート行使」での議決権行使は1回に限り可能です。

議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがPC向けサイトにアクセスし、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログイン、再度議決権行使をお願いいたします。

※ QRコードを再度読み取っていただくと、PC向けサイトへ遷移できます。  
※「QRコード」は株式会社デンソーウエーブの登録商標です。

## 議決権行使コード・パスワードを入力する方法

### 1 議決権行使ウェブサイトにアクセス

<https://www.web54.net>

「次へすすむ」をクリック

\*\*\* よこそ、議決権行使ウェブサイトへ！ \*\*\*

●本サイトのご利用にあたっては、「クッキーによる個人情報収集について」の記載内容をよくお読みいただき、ご了承いただけた場合は「次へすすむ」ボタンをクリックしてください。

●画面を複数開く場合は、Webブラウザをひとつください。

次へすすむ

### 2 ログイン

お手元の議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」を入力し、「ログイン」をクリック

\*\*\* ログイン \*\*\*

●議決権行使コードを入力し、ログインボタンをクリックして下さい。  
●ログインコードは、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」を入力して下さい。  
●ログインコードを複数開く場合は、各ブラウザでログインを行って下さい。

ログイン

閉じる

### 3 パスワードの入力

お手元の議決権行使書用紙に記載された「パスワード」を入力し、「次へ」をクリック

\*\*\* パスワード認証 \*\*\*

●パスワード入力欄に「次へ」ボタンをクリックしてください。  
●パスワードコードを複数開く場合は、各ブラウザでログインを行って下さい。

パスワード

次へ

### 4 以降は画面の入力案内に従って賛否をご入力ください。

## インターネットによる 議決権行使に関する お問い合わせ

### 三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート専用ダイヤル

フリーダイヤル **0120-652-031** 受付時間 9:00~21:00

### その他のご照会のお問い合わせ

#### ■証券会社に口座をお持ちの株主様

証券会社に口座をお持ちの株主様は、お取引の証券会社あてにお問い合わせください。

#### ■証券会社に口座をお持ちでない株主様（特別口座をお持ちの株主様）

### 三井住友信託銀行 証券代行事務センター

フリーダイヤル **0120-782-031** 受付時間 土日休日を除く 9:00~17:00

## 議決権電子行使 プラットフォームについて

管理信託銀行等の名義株主様（常任代理人様を含みます。）につきましては、あらかじめ申し込みされた場合に限り、株式会社ICJが運営する議決権電子行使プラットフォームをご利用いただくことができます。

# ■インターネットによるライブ配信および事前ご質問受付のご案内

## 1. 配信日時

2025年6月26日（木）午前10時～株主総会終了時刻まで

※配信ページは、株主総会当日の午前9時頃よりアクセス可能です。

## 2. ライブ配信の視聴方法

パソコン・スマートフォン等から以下のURLまたはQRコードよりアクセスしてください。

当社HPの株式情報ページからのアクセスも可能です。

<https://www.nipponkayaku.co.jp/ir/stock/meeting.html>

アクセス方法の詳細は、下記をご確認ください。

<https://www.virtual-sr.jp/users/nipponkayaku/login.aspx>



- ①ログイン ID 株主番号（数字 9 桁）
- ②パスワード 郵便番号（ハイフンなし）

- ③ログイン画面に ID (株主番号) とパスワード (郵便番号) を入力し、サイト規約に同意の上ログインボタンをクリックしてください。

## ご留意事項

- ・インターネットによるライブ配信で株主総会をご覧いただく場合、会社法上の株主総会への出席とはならず、当日の質問や議決権行使はできません。事前にインターネットまたは郵送により議決権行使をお願いいたします（事前行使の方法は、9頁から10頁をご参照ください。）。
- ・ご使用のパソコン環境やインターネットの接続環境により、映像や音声への不具合や、ご視聴いただけない場合がございますので予めご了承ください。
- ・インターネット環境や機材トラブル、その他の事情によりライブ配信を中断または中止する場合がございます。
- ・何らかの事情により、ライブ配信を行うことができなくなった場合は当社ウェブサイト (<https://www.nipponkayaku.co.jp/>) にてお知らせいたします。
- ・当日の会場撮影はご出席株主様のプライバシーに可能な限り配慮し撮影しますが、やむを得ずご出席株主様が映り込んでしまう場合がございます。予めご了承ください。
- ・ご覧いただくための通信料金等は、各株主様のご負担となります。
- ・ライブ配信の録画・撮影・保存、配信用のURL・ID・パスワードの外部公開はご遠慮ください。

## ライブ配信(視聴不具合等)に関するお問い合わせ

(株)Jストリーム ライブサポート係

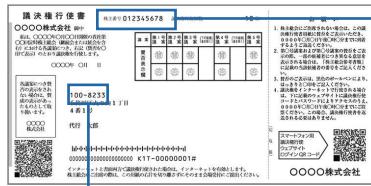
6月26日(木)《株主総会当日》 TEL:054-333-9211 午前9時から株主総会終了まで

## ID・パスワードについて

- ・ライブ配信のご視聴には、ID（株主番号）とパスワード（郵便番号）の入力が必要です。入力する株主番号および郵便番号は同封の議決権行使書に記載の番号をご入力ください。

## ID (株主番号) について

本招集ご通知と併せてお送りする  
議決権行使書用紙に記載のある9  
桁の株主番号をご入力ください。



→ 株主番号メモ欄



## パスワード（郵便番号）について

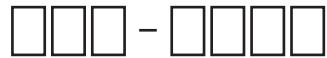
本招集ご通知と併せてお送りする議決権行使書用紙に記載のある  
7桁の郵便番号をご入力ください。

※2025年4月1日以降にご住所の登録変更をされた場合、2025年3月31日時点のご住所の郵便番号をご入力ください。

※常任代理人を設定している株主様は、議決権行使書に記載されている常任代理人の郵便番号をご入力ください。

※議決権行使書を投函する前に、株主番号、郵便番号をお手元にお控えください。

→郵便番号×モ欄



### 3. インターネットによる事前ご質問の受付について

- ・本株主総会の目的事項につきまして、株主様からの事前質問をお受けいたします。「ライブ配信の視聴方法」をご参照の上、株主総会ライブ配信サイトにログインいただき、事前ご質問の入力をお願いいたします。

### 受付期間

・2025年6月5日 (木) から2025年6月19日 (木) 23時59分まで

## 二、留意事項

- ・ご質問は、会社法上の株主総会における質問としては扱われませんが、株主様のご関心が高い事項につきましては株主総会当日にご回答させていただく予定です。

ただし、全てのご質問への回答をお約束するものではなく、また株主総会の場以外での個別の回答はいたしかねますので、承諾して下さい。

・ご質問フォームには300文字の文字制限がございます

#### 4. オンデマンド配信

・株主総会にご出席できなかった株主様のために、株主総会終了後、当社ウェブサイトにて株主総会のオンラインアーカイブを予定しております。下記URLおよびQRコードからぜひご観ください。

## オンデマンド配信ページ

<https://www.nipponkayaku.co.jp/ir/stock/meeting.html>



# 株主総会参考書類

## 議案および参考事項

### 第1号議案 剰余金の処分の件

当社は、株主の皆様への利益還元を重視しております。2022年度からスタートした中期事業計画 “**KAYAKU Vision 2025 (KV25)**” 期間では、安定的かつ継続的な利益還元と内部留保レベルを勘案し、配当性向は、連結当期純利益の40%以上を目標とし、累進配当方針を継続いたします。さらに、内部留保を十分確保しながら、利益還元の一環として自己株式取得を機動的に実施いたします。内部留保は、将来の発展に向けて持続的に成長するために研究開発投資・設備投資・投融資などに充当いたします。

この方針に基づき、当期の剰余金の処分につきましては、次のとおりとさせていただきたいたいと存じます。

#### 1. 期末配当に関する事項

当期の期末配当につきましては、株主の皆様における日頃のご支援にお応えし安定的な利益還元を行うべく、次のとおりとさせていただきたいと存じます。

(1) 配当財産の種類

金銭

(2) 株主に対する配当財産の割当に関する事項およびその総額

当社普通株式1株につき金37円50銭

総額 5,995,956,263円

(3) 剰余金の配当が効力を生ずる日

2025年6月27日

なお、中間配当金として1株につき22円50銭をお支払いしておりますので、当期の年間配当金は1株につき60円となります。

#### 2. その他の剰余金の処分に関する事項

(1) 増加する剰余金の項目およびその額

繰越利益剰余金 25,000,000,000円

(2) 減少する剰余金の項目およびその額

別途積立金 25,000,000,000円

## 第2号議案

### 取締役9名選任の件

本総会の終結の時をもって、取締役10名全員が任期満了となりますので、9名の選任（7名の重任と2名の新任）をお願いするものであります。取締役候補者は次のとおりであります。

| 候補者番号 | 氏名    | 現在の当社における地位・担当                               | 取締役会出席状況          |
|-------|-------|----------------------------------------------|-------------------|
| 1     | 川村 茂之 | 取締役、常務執行役員、モビリティ&イメージング事業領域管掌兼セイフティシステムズ事業部長 | 14回／14回<br>(100%) |
| 2     | 島田 博史 | 取締役、常務執行役員、ライフサイエンス事業領域管掌兼医薬事業部長             | 11回／11回<br>(100%) |
| 3     | 井上 晋司 | 取締役、常務執行役員、ファインケミカルズ事業領域管掌                   | 11回／11回<br>(100%) |
| 4     | 武田 真  | 取締役、常務執行役員、人事部・法務部・総務部・秘書部・内部統制推進部管掌         | 11回／11回<br>(100%) |
| 5     | 藤島 安之 | 社外取締役                                        | 13回／14回<br>(92%)  |
| 6     | 房村 精一 | 社外取締役                                        | 13回／14回<br>(92%)  |
| 7     | 赤松 育子 | 社外取締役                                        | 14回／14回<br>(100%) |
| 8     | 加藤 康仁 | 常務執行役員、テクノロジー統括管掌                            | —                 |
| 9     | 椿本 光弘 | —                                            | —                 |

**重任** 重任役員候補者

**新任** 新任役員候補者

**独立** 独立役員候補者

**社外** 社外役員候補者

(注) 島田博史氏、井上晋司氏および武田真氏につきましては、2024年6月26日の就任後に開催された取締役会の出席状況を記載しております。

(ご参考) 社外役員（社外取締役および社外監査役）の独立性の基準について

当社は、社外役員（社外取締役および社外監査役）の独立性基準を以下のとおり定め、社外役員が次の項目のいずれにも該当しない場合、当該社外役員は当社からの独立性があるものと判断いたします。

- (1) 当社および当社の重要な子会社（以下「当社グループ」という。）を主要な取引先とする者、またはその親会社若しくは重要な子会社の業務執行取締役、執行役または支配人その他の使用人である者（以下「業務執行者」という。）
- (2) 当社の主要な取引先である者またはその業務執行者
- (3) 当社グループが借入れを行っている主要な金融機関またはその親会社若しくは子会社の業務執行者
- (4) 当社グループから役員報酬以外に、一定額を超える金銭その他の財産を得ている弁護士、公認会計士、税理士またはコンサルタント等（当該財産を得ている者が法人、組合等の団体である場合は、当該団体に所属する者）
- (5) 当社から年間1,000万円を超える寄付または助成を受けている者（当該寄付または助成を受けている者が法人、組合等の団体である場合は、当該団体の業務執行者）
- (6) 当社グループの主要株主またはその業務執行者
- (7) 当社グループから取締役を受け入れている会社またはその親会社若しくは子会社の業務執行者
- (8) 過去5年間において、上記(1)から(7)に該当していた者
- (9) 上記(1)から(8)に該当する者が重要な地位にある者である場合において、その者の配偶者または二親等以内の親族
- (10) 当社または当社の子会社の取締役、執行役員または支配人その他の重要な使用人である者の配偶者または二親等以内の親族

(注)

1. (1)において、「当社の重要な子会社」とは、直近事業年度において、当社（単体）の売上、総資産、利益、借入額のいずれか20%以上を有する子会社をいう。  
「当社グループを主要な取引先とする者」とは、「直近事業年度におけるその者の年間連結売上高の2%以上の支払いを当社グループから受けた者」をいう。
2. (2)において、「当社の主要な取引先である者」とは、「直近事業年度における当社の年間連結売上高の2%以上の支払いを当社に行っている者」をいう。
3. (3)において、「主要な金融機関」とは、「直近事業年度末における当社の連結総資産の2%以上の額を当社に融資している者」をいう。
4. (4)において、「一定額」とは、「年間1,000万円」または「弁護士等、もしくは弁護士等が所属する法人、組合等の団体の年間売上の2%」のいずれか高い方をいう。
5. (6)において、「主要株主」とは、議決権所有割合10%以上（直接保有、間接保有の双方を含む。）の株主をいう。
6. (9)において、「重要な地位にある者」とは、取締役（社外取締役を除く。）、執行役、執行役員および部長職以上の上級管理職にある使用人ならびに法律事務所に所属する者のうちパートナー以上の職位を有する弁護士、監査法人または会計事務所に所属する者のうちパートナーないし社員以上の職位を有する公認会計士、財団法人・社団法人・学校法人その他の法人に所属する者のうち評議員、理事および監事等の役員、その他同等の重要性を持つと客観的・合理的に判断される者をいう。

候補者番号

1

かわ  
むら  
川村しげ  
ゆき  
茂之

(1963年6月30日生)

重任



保有する当社の株式数

21,886株

取締役在任年数

2年

## 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1987年 4月 当社入社  
 2008年 6月 当社姫路工場調達部長  
 2010年 6月 当社姫路工場企画調達部長  
 2016年 6月 化葉（湖州）安全器材有限公司  
 董事兼総経理  
 2019年 6月 当社セイフティシステムズ事業  
 本部企画本部長  
 2020年 6月 当社執行役員

2021年 4月 当社セイフティシステムズ事業  
 本部副事業本部長兼企画本部長  
 2021年 6月 当社上席執行役員  
 当社セイフティシステムズ事業  
 本部長  
 2022年 4月 当社常務執行役員（現在）  
 2023年 6月 当社取締役（現在）  
 当社モビリティ＆イメージング  
 事業領域管掌兼セイフティシステムズ事業部長（現在）

## 当社との特別の利害関係

なし

## 取締役候補者とした理由

川村茂之氏は、長年にわたり工場管理部門およびセイフティシステムズ事業部門を指揮するとともに取締役および常務執行役員を務め、海外子会社の経営に携わるなどグローバルにわたっての豊富な経験とグループ全般に関する知見を有していることから、当社取締役として適任であると判断し、引き続き取締役候補者といたしました。

候補者番号

2

しま  
だ  
島田ひろ  
し  
博史

(1965年6月4日生)

重任



保有する当社の株式数

22,885株

取締役在任年数

1年

## 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1989年 4月 当社入社  
 2008年 6月 Euro Nippon Kayaku GmbH  
 社長  
 2018年 6月 日本化葉フードテクノ株式会社  
 代表取締役社長  
 2020年 6月 当社医薬事業本部原薬・国際・  
 診断薬本部長

2021年 6月 当社執行役員  
 当社医薬事業本部企画部長  
 2023年 4月 当社常務執行役員（現在）  
 2023年 6月 当社ライフサイエンス事業領域  
 管掌兼医薬事業部長（現在）  
 2024年 6月 当社取締役（現在）

## 当社との特別の利害関係

なし

## 取締役候補者とした理由

島田博史氏は、長年にわたり医薬事業を経験、指揮するとともに取締役および常務執行役員を務め、国内外の子会社の経営に携わるなど豊富な経験と経営全般に関する知見を有していることから、当社取締役として適任であると判断し、引き続き取締役候補者といたしました。

候補者番号

3

いの うえ  
井上

しん じ  
晋司

(1966年2月6日生)

重任



保有する当社の株式数

35,635株

取締役在任年数

1年

#### 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1988年 4月 当社入社  
2011年 12月 上海化耀国際貿易有限公司董事  
兼総経理  
2018年 6月 当社機能化学品事業本部色素材  
料事業部長

2020年 6月 当社執行役員  
2023年 4月 当社上席執行役員  
2023年 6月 当社ファインケミカルズ事業領  
域機能性材料事業部長  
2024年 6月 当社取締役 (現在)  
当社常務執行役員 (現在)  
当社 ファインケミカルズ事業領  
域管掌 (現在)

#### 当社との特別の利害関係

なし

#### 取締役候補者とした理由

井上晋司氏は、長年にわたり機能化学品事業部門を経験するとともに取締役および常務執行役員を務め、海外子会社の経営に携わるなどグローバルにわたっての豊富な経験と経営全般に関する知見を有していることから、当社取締役として適任であると判断し、引き続き取締役候補者といたしました。

候補者番号

4

たけ だ  
武田

まこと  
真

(1964年7月17日生)

重任



保有する当社の株式数

14,250株

取締役在任年数

1年

#### 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1988年 4月 当社入社  
2013年 6月 当社経営戦略本部秘書部長  
2020年 6月 当社グループ管理本部人事部長  
2021年 6月 当社グループ管理本部総務人事  
部長

2022年 4月 当社執行役員  
2023年 4月 当社上席執行役員  
2023年 6月 当社人事部長  
2024年 6月 当社取締役 (現在)  
当社常務執行役員 (現在)  
当社人事部・法務部・総務部・  
秘書部・内部統制推進部管掌  
(現在)

#### 当社との特別の利害関係

なし

#### 取締役候補者とした理由

武田真氏は、長年にわたり経営戦略部門および人事部門を指揮するとともに取締役および常務執行役員を務め、豊富な経験と経営全般に関する知見を有していることから、当社取締役として適任であると判断し、引き続き取締役候補者といたしました。

候補者番号

5

ふじしま  
藤島やすゆき  
安之

(1947年3月25日生)

重 任

独 立

社 外

保有する当社の株式数  
9,000株取締役在任年数  
9年略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1969年 7月 通商産業省（現経済産業省）入省  
 1997年 7月 日本銀行政策委員会経済企画庁  
 代表委員  
 1998年 7月 外務省パナマ共和国駐箚特命全  
 権大使  
 2002年 6月 日商岩井株式会社常務執行役員  
 2002年11月 株式会社ワコム社外取締役  
 2003年 4月 日商岩井株式会社取締役専務執  
 行役員  
 2005年10月 双日株式会社代表取締役専務執  
 行役員

2008年 4月 同社副社長執行役員  
 2010年 8月 互助会保証株式会社代表取締役  
 社長  
 2016年 6月 当社取締役（現在）  
 2017年 8月 株式会社冠婚葬祭総合研究所代  
 表取締役社長  
 2018年11月 一般社団法人外国人材支援機構  
 理事長（現在）

当社との特別の利害関係

なし

社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要

藤島安之氏は、総合商社の経営者としての豊富な経験・知識を有しており、当社の経営全般に対して提言をいただくため、引き続き社外取締役候補者といたしました。同氏には他社での経営経験に基づいた客観的な立場で、経営を監督する役割を果たしていただくことを期待しております。

候補者番号

6

ふさむら  
房村せい いち  
精一

(1947年3月18日生)

重 任

独 立

社 外

保有する当社の株式数  
0株取締役在任年数  
5年略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1971年 7月 京都地方裁判所判事補  
 1998年 6月 法務大臣官房司法法制調査部長  
 2001年12月 法務省民事局長  
 2006年10月 さいたま地方裁判所長  
 2009年12月 仙台高等裁判所長官  
 2011年 1月 名古屋高等裁判所長官  
 2012年 3月 退官  
 2012年 4月 東京都労働委員会公益委員（会  
 長代理）

2012年 6月 日本製紙株式会社社外監査役  
 弁護士登録  
 2013年 1月 公安審査委員会委員長  
 2013年 8月 東京都労働委員会会長  
 2016年 6月 株式会社横浜銀行社外監査役  
 2020年 6月 株式会社コンコルディア・フィ  
 ナンシャルグループ社外監査役  
 （現在）  
 当社取締役（現在）

当社との特別の利害関係

なし

社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要

房村精一氏は、直接企業経営に関与された経験はありませんが、司法機関における豊富な経験と法律の専門家として培われた高い見識から、当社の経営全般に対して提言をいただくため、引き続き社外取締役候補者といたしました。同氏には経営陣から独立した客観的な立場で、経営を監督する役割を果たしていただくことを期待しております。

候補者番号

7

あか まつ  
赤松いく こ  
育子

(1968年2月27日生)

重 任

独 立

社 外



保有する当社の株式数

0株

取締役在任年数

2年

**略歴、地位、担当および重要な兼職の状況**

1995年1月 太田昭和監査法人（現EY新日本有限責任監査法人）入所（2010年10月退所）  
 1997年4月 公認会計士登録  
 2008年4月 公認不正検査士登録  
 2010年12月 学校法人産業能率大学総合研究所主任研究員  
 2019年4月 学校法人産業能率大学総合研究所主幹研究員

2019年7月 日本公認会計士協会理事（現在）  
 2020年6月 株式会社カワチ薬品社外取締役  
 東洋製罐グループホールディングス株式会社社外監査役（現在）  
 2022年6月 三菱UFJ証券ホールディングス株式会社社外取締役（監査等委員）（現在）  
 2023年6月 当社取締役（現在）

**当社との特別の利害関係**

なし

**社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要**

赤松育子氏は、直接企業経営に関与された経験はありませんが、公認会計士や公認不正検査士としての豊富な経験・知見を有しており、当社の経営全般に対して提言をいただくため、引き続き取締役候補者といたしました。同氏には、経営陣から独立した客観的な立場で適切な助言や、経営を監督する役割を果たしていただくことを期待しております。

候補者番号

8

か とう  
加藤やす ひと  
康仁

(1965年3月3日生)

新 任



保有する当社の株式数

16,631株

取締役在任年数

—

**略歴、地位、担当および重要な兼職の状況**

1990年4月 当社入社  
 2016年6月 当社アグロ研究所長  
 2019年6月 当社アグロ事業部長  
 2021年6月 当社執行役員

2024年4月 当社上席執行役員  
 当社ライフサイエンス事業領域  
 アグロ事業部長  
 2024年6月 当社テクノロジー統括管掌（現在）  
 2025年4月 当社常務執行役員（現在）

**当社との特別の利害関係**

なし

**取締役候補者とした理由**

加藤康仁氏は、長年にわたりアグロ事業を経験、指揮するとともに常務執行役員を務め、豊富な経験と経営全般に関する知見を有していることから、当社取締役として適任であると判断し、新たに取締役候補者といたしました。

候補者番号

9

つばさき もと  
椿本みつ ひろ  
光弘

(1959年10月15日生)

新任

独立

社外



保有する当社の株式数

0 株

取締役在任年数

—

#### 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1983年 4月 株式会社トーメン（現豊田通商株式会社）入社  
 2012年 4月 同社執行役員海外地域管掌役員補佐  
 2016年 4月 同社東アジア地域総代表兼豊田通商（中国）有限公司董事長  
 2018年 4月 同社常務執行役員化学品エレクトロニクス本部本部長

2021年 4月 同社常務執行役員アジアパシフィック地域管掌CEO兼豊田通商シンガポールCEO  
 2022年 4月 同社経営幹部（専務相当）  
 2023年 3月 同社退職  
 2024年12月 日本クエーカー・ケミカル株式会社代表取締役社長（現在）

#### 当社との特別の利害関係

なし

#### 社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要

椿本光弘氏は、総合商社の経営者を務め、海外子会社の経営に携わるなどグローバルにわたっての豊富な経験・知識を有しております。当社の経営全般に対して提言をいただくため、新たに社外取締役候補者といたしました。同氏には他社での経営経験に基づいた客観的な立場で、経営を監督する役割を果たしていただくことを期待しております。

(注) 1. 藤島安之氏、房村精一氏、赤松育子および椿本光弘氏は、会社法施行規則第2条第3項第7号の社外取締役候補者であります。なお当社は、社外取締役候補者藤島安之氏、房村精一氏および赤松育子氏を独立役員として東京証券取引所に届出しております。また椿本光弘氏の選任が承認された場合、独立役員として同取引所に届け出る予定です。

2. 藤島安之氏が社外取締役に就任してからの年数は、本総会の終結の時をもって9年であります。房村精一氏が社外取締役に就任してからの年数は、本総会の終結の時をもって5年であります。赤松育子氏が社外取締役に就任してからの年数は、本総会の終結の時をもって2年であります。

3. 赤松育子氏は、2025年6月25日開催のプラザー工業株式会社の第133回定時株主総会で同社社外監査役に就任予定です。また赤松育子氏は2025年7月に日本公認会計士協会理事を退任予定です。

4. 当社は藤島安之氏、房村精一氏および赤松育子氏との間で、会社法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、藤島安之氏、房村精一氏および赤松育子氏が再任された場合には、当該契約を継続する予定であります。また椿本光弘氏の選任が承認された場合、当社は同氏との間で、同様の責任限定契約を締結する予定であります。

(責任限定契約の内容)

社外取締役が任務を怠ったことにより当社に損害を与えた場合において、その職務を行うにつき善意でかつ重大な過失がなかったときは、会社法第425条第1項に定める額を限度として損害賠償責任を負う。

5. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、被保険者が負担することとなる、その職務の執行に関し責任を負うことまたは当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を当該保険契約により填補することとしております。候補者は、当該保険契約の被保険者に含められることとなります。なお、当該保険契約については、2025年2月に従前の内容で更新されており、1年経過後の次回更新時には同内容での更新を予定しております。

6. 取締役候補者が保有する当社株式は、持株会を通じた保有分を含んでおります。

## 第3号議案

## 監査役1名選任の件

本総会の終結の時をもって、監査役町田芽久美氏が任期満了となりますので、新任1名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案の提出につきましては、あらかじめ監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は次のとおりであります。

さい とう  
齋藤

なが ふみ  
長史

新任

(1965年9月25日生)



保有する当社の株式数

4,137株

監査役在任年数

—

### 略歴、地位および重要な兼職の状況

1992年4月 当社入社  
2012年8月 当社機能化学品事業本部色材事業部技術部長  
2014年6月 招遠先進化工有限公司董事兼総經理  
2016年5月 当社機能化学品事業本部機能性材料事業部業務部長

2018年4月 当社機能化学品事業本部品質保証本部長  
2022年5月 株式会社ニッカファインテクノ代表取締役社長（現在）

### 当社との特別の利害関係

なし

### 監査役候補者とした理由

齋藤長史氏は、長年にわたり、機能化学品事業に関わり、国内外の子会社の経営に携わるなど豊富な経験と事業全般に関する知見を有していることから、新たに監査役候補者といたしました。

(注) 1. 監査役候補者齋藤長史氏は、第3号議案監査役1名選任の件が原案どおり承認可決されることを条件として当社の子会社である株式会社ニッカファインテクノ代表取締役社長を辞任する予定であります。

2. 当社は、齋藤長史氏の選任が承認された場合、同氏との間で、会社法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結する予定であります。

#### (責任限定契約の内容)

監査役が任務を怠ったことにより当社に損害を与えた場合において、その職務を行うにつき善意でかつ重大な過失がなかったときは、会社法第425条第1項に定める額を限度として損害賠償責任を負う。

3. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、被保険者が負担することとなる、その職務の執行に関し責任を負うことまたは当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を当該保険契約により填補することとしております。候補者は、当該保険契約の被保険者に含められることとなります。なお、当該保険契約については、2025年2月に従前の内容で更新されており、1年経過後の次回更新時には同内容での更新を予定しております。

4. 監査役候補者が保有する当社株式は、持株会を通じた保有分を含んでおります。

【ご参考】本定時株主総会後の取締役および監査役のスキル・マトリックス

指名・報酬諮問委員会において、普遍的に必要と思われるスキルおよび**KV25**の柱となる全社重要課題への取り組み（M-CFT活動）に必要なスキルを取締役・監査役に必要なスキルとして特定し、取締役会に答申した結果をスキル・マトリックスとして公表しています。

| 氏名      | 役職             | ジェンダー<br>(性別) | 企業経営 | 国際経験 | 財務<br>会計<br>税務 |
|---------|----------------|---------------|------|------|----------------|
| 川 村 茂 之 | 代表取締役社長 社長執行役員 | 男性            | ◎    | ◎    |                |
| 島 田 博 史 | 代表取締役 専務執行役員   | 男性            | ◎    | ○    |                |
| 井 上 晋 司 | 取締役 常務執行役員     | 男性            | ◎    | ◎    |                |
| 武 田 真   | 取締役 常務執行役員     | 男性            | ○    |      |                |
| 加 藤 康 仁 | 取締役 常務執行役員     | 男性            | ○    | ◎    |                |
| 藤 島 安 之 | 社外取締役          | 男性            | ○    | ◎    |                |
| 房 村 精 一 | 社外取締役          | 男性            |      |      |                |
| 赤 松 育 子 | 社外取締役          | 女性            | ○    |      | ◎              |
| 椿 本 光 弘 | 社外取締役          | 男性            | ◎    | ◎    |                |
| 齋 藤 長 史 | 常任監査役（常勤）      | 男性            | ◎    | ○    |                |
| 和 田 洋一郎 | 常勤監査役          | 男性            | ○    | ◎    |                |
| 若 狹 一 郎 | 社外監査役          | 男性            | ◎    |      |                |
| 岩 崎 淳   | 社外監査役          | 男性            | ◎    |      | ◎              |
| 鳥 山 恭 一 | 社外監査役          | 男性            |      | ◎    |                |

(注) 1. 各人の専門性および知識・経験・能力を踏まえて有するスキルに「○」を記載しており、そのうち3年以上の実務経験を有するスキルに「◎」を記載している。  
 2. 全社重要課題への取り組み（M-CFT活動）につきましては、  
 当社ホームページ（<https://www.nipponkayaku.co.jp/sustainability/management/materiality/>）をご参照ください。



| 法務<br>コンプライアンス | リスク<br>管理 | 事業戦略<br>マーケティング | 人事労務<br>人材開発 | 研究開発 | 製造<br>品質管理 | ESG<br>サステナビリティ | IT<br>DX (デジタル変革) |
|----------------|-----------|-----------------|--------------|------|------------|-----------------|-------------------|
| ○              | ○         | ◎               |              |      | ○          |                 |                   |
|                |           | ○               | ◎            |      |            |                 | ○                 |
|                | ○         | ◎               |              |      |            | ○               |                   |
| ○              |           |                 | ◎            |      |            | ○               |                   |
|                |           | ◎               |              | ○    | ○          | ○               | ○                 |
|                |           | ○               |              |      |            |                 | ○                 |
| ◎              |           |                 | ○            |      |            |                 |                   |
| ◎              |           |                 |              |      |            | ◎               |                   |
|                |           | ◎               |              |      |            | ○               |                   |
|                |           |                 |              | ○    |            |                 |                   |
|                |           |                 | ○            |      |            | ○               |                   |
| ◎              |           |                 |              |      |            | ○               |                   |
| ○              |           |                 |              |      |            | ○               |                   |
| ◎              |           |                 |              |      |            | ○               |                   |
| ○              |           |                 |              |      |            | ○               |                   |
| ○              |           |                 |              |      |            | ○               |                   |
| ○              |           |                 |              |      |            | ○               |                   |

以 上

## TOPICS

### 待望の新薬「タレトレクチニブ」の製造販売承認を申請

2025年3月3日にリリースしました通り、米国Nuvation Bio Inc.社より導入しました癌領域の新薬「タレトレクチニブ」について、製造販売承認申請を行いました。本新薬は2024年11月27日に厚生労働省より、希少疾病用医薬品の指定を得ており、優先審査・優先相談に該当する判断をいただいております。

当社はROS1融合遺伝子（注1）陽性の非小細胞肺癌（注2）を有する患者様に新たな治療の選択肢を提供できるよう、引き続き、製造販売承認の取得に向けて取り組んで参ります。

詳しくはこちらをご覧ください。

[https://www.nipponkayaku.co.jp/information/detail.php?n=20250303\\_JSRCT8V0](https://www.nipponkayaku.co.jp/information/detail.php?n=20250303_JSRCT8V0)



#### (注1) ROS1融合遺伝子について

ROS1は細胞増殖に関わるチロシンキナーゼと呼ばれる酵素タンパク質の一つです。ROS1融合遺伝子は様々な癌で確認されており、ROS1の働きを抑える事で、癌細胞の増殖を抑えることが出来ます。

#### (注2) ROS1融合遺伝子陽性の非小細胞肺癌について

世界全体で毎年100万人以上が、肺癌の中でも最も一般的であると言われている非小細胞肺癌と診断されています。ROS1融合遺伝子陽性の非小細胞肺癌の患者様に対する治療の進歩にもかかわらず、より効果的で忍容可能な治療選択肢が依然として必要とされています。

## CDPより「気候変動分野」において最高評価「Aリスト」に選出



2000年に英国で設立されたCDP (Carbon Disclosure Project) は、企業や自治体を対象とした世界的な環境情報開示システムを運営する国際NGOです。同団体は世界の主要企業の取り組みや情報開示を「気候変動」「水セキュリティ」「森林」の3分野で毎年評価しており、最も優れた企業を「Aリスト」企業として選定しています。日本化薬グループの取り組みが評価され、2024年度、気候変動では【A】、水セキュリティでは【A-】の評価を受けました。

|         | 2022 | 2023 | 2024 |
|---------|------|------|------|
| 気候変動    | A-   | A-   | A    |
| 水セキュリティ | C    | B    | A-   |

CDPスコアは機関投資家や企業の調達担当者などさまざまなステークホルダーの意思決定や投資判断の材料として活用されており、企業価値を示す重要な指標となっています。今後は、当社グループの最終的な目標である2050年度までにカーボンニュートラルの実現を目指し、経済的価値のみならず社会的価値を高めていくことで、すべてのステークホルダーに新たな価値を届け、グローバルに成長する強くしなやかな企業グループを目指します。

詳しくはこちらをご覧ください。

[https://www.nipponkayaku.co.jp/sustainability/news/detail.php?n=20250417\\_FVH22UIA](https://www.nipponkayaku.co.jp/sustainability/news/detail.php?n=20250417_FVH22UIA)



## MSCI ESG Ratings において、2年連続「AA」評価を獲得



当社は、2025年のMSCI ESG Ratingsにおいて、2年連続「AA」評価を獲得しました。MSCI ESG Ratingsは、企業がESG（環境、社会、ガバナンス）のリスクと機会をどの程度適切に管理しているかMSCI社が調査・分析し、最上位ランクの「AAA」から「CCC」までの7段階に格付けするもので、ESG投資の世界的な評価指標とされています。

なお、当社は年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）がESG投資指標として採用している「MSCI 日本株ESG セレクト・リーダーズ」「FTSE Blossom Japan Index」「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」「S&P/JPX カーボン・エフィシェント指標」「Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index」の構成銘柄にも選定されています。

(注) 日本化薬株式会社によるMSCI ESG Research LLCまたはその関連会社（「MSCI」）のデータの使用やMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたはインデックス名の使用は、MSCIによる日本化薬株式会社の後援、承認、推薦、または宣伝を意味するものではありません。MSCIのサービスおよびデータはMSCIまたはその情報提供者の所有物であり「現状のまま」提供され、保証はありません。MSCIの名称およびロゴは、MSCIの商標またはサービスマークです。

## 株主総会会場ご案内

**会場** 東京都千代田区丸の内二丁目1番1号  
明治安田生命ビル4階 明治安田ホール丸の内

**電話** (03) 6731 - 5918 (会社問い合わせ先)  
(03) 5219 - 5602 (会場)

**交通** 地下鉄ご利用の場合：千代田線二重橋前駅 3番出口直結  
JRご利用の場合：JR東京駅丸の内南口 徒歩5分  
JR京葉線東京駅7番出口 徒歩3分  
JR有楽町駅国際フォーラム口 徒歩7分

**株主総会にご出席の株主様へのお土産はご用意しておりません。**



**UD FONT**

VEGETABLE  
OIL INK

見やすく読みまちがえにくいユニバーサル  
デザインフォントを採用しています。

環境に配慮した植物油インキを  
使用しています。